



山形県木材産業協同組合

〒990-2473 山形市松栄 1-5-41
TEL.023-666-4800 FAX.023-646-8699
URL:<http://www.mokusankyo.jp>
E-mail:yamawood@mokusankyo.com

目次

1. 県人事異動内示!!
2. 県森林関係会議出席!!
3. 森林施業プランナー育成研修の認定!!
4. 経済センサス・活動調査の実施
5. NJ 素流協「林業講演会」に Web 出席!!
9. 速報!! 全木連事務局長会議資料



1 県人事異動内示!! 令和3年度県木材関係担当者等一覧

県は、3月19日県職員の定例人事を内示した。高橋雅史農林水産部長と齋藤潔参事(兼)森林ノミクス推進課長は留任。職名変更が土屋隆一:森林活用推進主幹、福井克:森林経営・再造林推進主幹で、横倉肇(村総):森林保全主幹、佐藤典生(置総):副主幹らの幹部体制となった。県庁木材担当班は(木材振興担当から林産振興担当)となり、鈴木雄大(内部):課長補佐、若木央(内部):主査、小野智史(庄総):主査、佐藤日和(内部):主任技師、大内辰章(村総):技師の6名体制となる。また、森林利用・林工連携担当として、菊池仁志(内部):課長補佐、荒澤佑樹(内部):主査が向かいに座る。

村山総合支庁では、石川浩:森林整備課長は留任、伊藤聡(森研セ):森づくり室長、森川東太:課長補佐、齋藤朱美:西山杉ブランド化主査、齊藤和恵:主査3人は留任。

最上総合支庁では、梅津一寿(庄総):森林整備課長(兼)林業・木材産業振興室長、井上勝幸(庄総):森づくり推進室長、齋藤孝浩(置総):室長補佐(普及担当)、芳賀高之(庄総):林政主査、志斎和貴(内部):主任専門林業普及指導員、櫛田博郎(置総):木材流通対策主査。今年から課長の兼務が森づくりから木材に変更になっている。

置賜総合支庁では、菅原隆志(みどり):森林整備課長、丹野真人(森林ミ):課長補佐(林政企画担当)、深瀬雅和(留任):林政主査、新規採用者:技師

庄内総合支庁では、伊藤信(森林ミ):森林整備課長、小畑義一(森林ミ):森づくり推進室長、菅井泰之(最総):課長補佐(林政企画担当)、横山一徳(村総):林産振興主査、

森林研究研修センターでは、堀米英明(最総):所長、安部ひとみ(村総):副所長(兼)総務課長、笠井俊哉(森林ミ):林産・林業経営主幹(兼)森林経営指導部長

みどり自然課では、小関秀章(庄総):みどり県民活動主幹、山崎優(置総):課長補佐(みどり県民活動推進担当)、須藤泰典(内部):主査、越智温子(村総):主査

農林大学校では、尾形俊成(留任):教授、上野満(村総):教授、倉本幸輝:准教授

建築住宅課では、佐藤泰広:建築住宅課長、石川敏昭:建築行政主幹、長谷川学:住宅対策主幹、井沢佳則:営繕室長の体制となった。

令和3年度木産協理事会はコロナ感染症対策のため、やむを得ず書面決議とさせていただきます、5月10日開催予定とさせていただきます。

2 年度末の県森林関係会議出席!!



3月8日 県再造林加速化対策会議



3月9日 県森林審議会



3月17日 県農林水産業活性化推進本部会議



3月18日 県森林・林業技術普及推進会議

その他3月開催の県関係会議 (WEB会議)

- ・ 県森林病虫害被害対策推進連絡協議会 (森林ミク課森林管理担当)
- ・ 林業・木材産業成長産業化対策事業計画検討委員会 (森林ミク課木材振興班)
- ・ 木材産業等高度化推進資金運営委員会 (森林ミク課予算班)
- ・ やまがた公益の森づくり支援センター臨時総会 (支援センター)



3月22日 やまがた緑環境税評価検証委員会

- 県では第4次農林水産業元気再生戦略 (R3~R6) を策定した。林業生産額目標値を95億円 (第3次は82億円) とした。基本戦略は「やまがた森林ノミクスの加速化」を掲げ、スマート林業の普及拡大やICTの活用、担い手確保を目指していく。
- やまがた緑環境税事業の県民参加の森づくりの推進方針では「やまがた森の感謝祭」は植樹を中心とした体験型の催しに転換していくことなどが報告された。
- 林業・木材産業成長化対策事業計画検討委員会では、会員企業の事業認定を支援した。

3 R3 森林施業プランナー育成研修の認定について!!

提案型集約化施業の業務を行うのは「森林施業プランナー」(以下、プランナー)です。プランナーは、森林所有者に代わって、水源涵養機能や木材生産機能など市町村森林整備計画におけるゾーニングに基づいた面的なまとまりを持つ計画である森林経営計画を作成します。それとともに、作業団地単位ごとに森林施業の内容や事業収支を示した施業提案書を作成し、森林所有者へ提示して施業を受託します。その後、現場技術者への作業内容の指示から実行管理までを行います。このように、プランナーは森林所有者に代わって地域の森林を管理する重要な存在です。

令和3年度研修参加申請期間は、第1期3/12~5/20、第2期5/21~10/15です。詳細は森林施業プランナーHPでご確認ください。

4 R3 経済センサス・活動調査の実施について

総務省、経済産業省及び山形県では、令和3年6月に全国全ての事業所・企業を対象とした「令和3年度経済センサス・活動調査」を実施します。本調査は、全産業分野の売上(収入)金額や費用などの経理項目を同一時点で網羅的に把握し、我が国における事業所・企業の経済活動を全国的及び地域別に明らかにすることを目的とする重要調査であり、統計法(平成19年法律第53号)に基づく報告義務のある調査(基幹統計調査)として5年に一度実施するものです。よろしくご協力お願いいたします。

5 ノースジャパン素材流通協同組合林業講演会(Web)出席!!

3月26日(金)13時30分~16時「コロナ禍後の木材流通を見通す」というオンラインと会場参加の複合型林業講演会が開催され、木産協から専務がWeb参加した。講師として、林野庁林政部木材産業課眞城英一課長と国土交通省住宅生産課木造住宅振興室遠山明室長が講演した。眞城課長はR3林野庁木材関連予算の解説や木材産業の動向等について、遠山室長は中大規模の木造施設の方向性等について約1時間づつ講演した。

6 日本百名山シリーズ紹介(剣山)

四国徳島県の剣山(つるぎやま:標高1,955m)は別名太郎笈(たろうぎゅう)とも呼ばれ、昔、太郎という修験者が笈(おいずる)を背負って登ったことから地元で呼ばれているようだ。ちなみに隣に次郎笈がある。徳島にはいろんな交通手段が揃っているが、今回は明石海峡大橋を渡りたかったので大阪から高速バスを利用した。

もちろん、羽田から徳島空港、唯一の夜行列車サンライズ瀬戸、大阪南港からの南海フェリーなど選択

肢は多いが、飛行

機以外はどれもさすがに遠い。山は、四国特有の狭い山道を2時間ほどレンタカーで走り、狭い登山口に駐車し、登山用リフト(雪が少なく明らかにスキー用ではない)で標高を稼ぐ。小さな祠や刀掛けの松などの名勝を見ながら修験道を歩く。山頂手前にも神社やお休み処があり、ほぼ観光地化されていて、歩く時間は六根清浄を唱えながら最短コースで1時間弱程度だ。天気が良いと北西に四国でもう一つの百名山、石鎚山まで望めます。



7 お知らせ（県住宅建築課からのお知らせ）

住宅新築支援

支援対象住宅と利子補給額



共通要件

- ・ 耐久性基準（劣化対策等級3）及び省エネ基準（断熱等性能基準4 又は一次エネルギー消費量等等級4）
※住宅品質確保促進法に基づく日本住宅性能表示基準による
- ・ 施工者は県内に住所を有する個人事業者、県内に本店又は主たる事務所を有する法人事業者

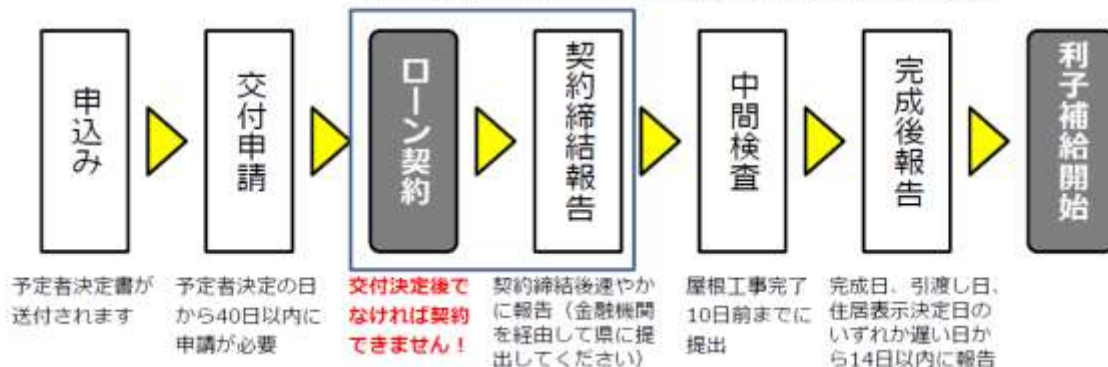
住宅タイプ	要件	利子補給対象上限	補給率 利子補給額	募集戸数
やまがた健康住宅型	やまがた健康住宅の認証 県産木材使用（50%以上）	1,750万円	0.5% 最大約70万円	270戸
県産木材多用型	県産木材使用 （100%以上）			

住宅新築支援

手続きの流れ



※ローン契約の時期により、中間検査又は完成後報告の後になる場合があります



申込みから交付決定まで3週間から1ヶ月程度かかります

- ◎ 利子補給金は毎年1回、3月頃に利用者の方の住宅ローン返済口座に振り込まれます
- ◎ 初回の返済が1月以降の場合、利子補給金の初回振込みは次の年の3月頃になります

募集期間（予定）
令和3年4月2日(金)～令和4年2月28日(月)
【**先着順**】

9 速報!! 4/2開催 全木連事務局長会議お知らせ(その1)

令和3年度JAS構造材実証支援事業の内容(主な改正点)

個別実証支援

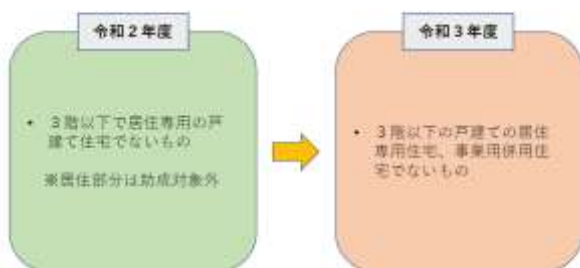
5. 助成対象木材

機械等級区分構造用製材の助成内容を以下のとおり改正しました。

令和2年度		令和3年度	
JAS構造材	その他林産物JAS	JAS構造材	その他林産物JAS
機械等級区分構造用製材	構造用製材材積の50%上限	機械等級区分構造用製材	構造用製材の材積と同量を上限

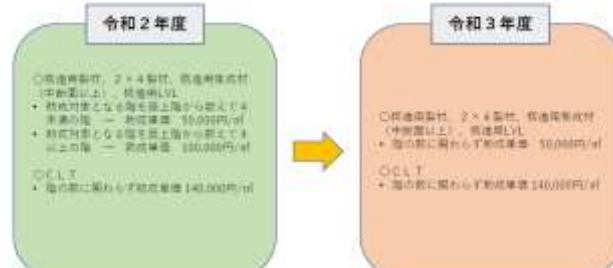
5. 対象物件

建築確認申請の用途区分の条件を以下のとおり改正しました。



6. JAS構造材の助成単価

単価設定の2段階区分を廃止しました。



令和3年度JAS構造材利用拡大事業ホームページにて公募中!!

【1次募集のスケジュール】

1. 公募開始

令和3年3月31日(水)

2. 事業申請締切

令和3年5月14日(金) 17時(都道府県木連必着)

3. 助成金交付申請締切

令和3年8月31日(火) 17時(都道府県木連必着)

10 速報!! 4/2開催 全木連事務局長会議お知らせ(その2)



令和3年度

外構部の木質化 対策支援事業

説明会資料

令和3年4月2日

予算

	令和2年	令和3年(予定)
外構実証型事業	373,000千円 (299,380千円)	1,130,000千円

令和3年度は令和2年度の実績ベースで約3.5倍の予算

事業開始時期について

全国説明会の開催を4月～5月に予定(会場は昨年と同じ)

外構実証型事業は昨年と同じ時期を目標に電子申請システムを整備中

11 住宅着工状況

令和3年2月期の県内新設住宅着工戸数は364戸となり、対前月比152.9%、対前年同月比85.6%、対前年累計比は86.1%となった。全国的にも11年ぶりの低水準が続いている。市町村別では山形市、上市市が伸びているが、山形ではマンション等非木造が半分を占める。

1 県内新設住宅着工戸数(令和3年2月)

(単位:戸)

年月	総数	利用関係別				資金別		木造住宅		木造内訳		
		持家	貸家	給与住宅	分譲住宅	民間	その他	戸数	木造率	在来軸組	プレハブ	2×4
22年	4,125	2,533	1,140	40	412	3,777	348	3,319	80.5%	2,479	112	728
23年	4,336	3,001	1,100	8	227	3,903	333	3,615	83.4%	2,778	121	716
24年	4,716	3,086	1,273	61	296	4,468	248	3,917	83.1%	2,940	156	821
25年	5,323	3,543	1,372	21	387	5,136	187	4,515	84.8%	3,453	152	910
26年	4,550	2,529	1,505	83	437	4,335	215	3,797	83.4%	2,752	106	939
27年	5,403	3,076	1,721	15	591	5,338	65	4,575	84.7%	3,138	130	1,307
28年	5,675	3,046	1,930	16	683	5,592	83	4,875	85.9%	3,370	109	1,396
29年	5,516	2,976	1,837	50	653	5,473	43	4,661	84.5%	3,366	98	1,197
30年	6,362	3,160	2,322	25	855	6,039	323	5,015	78.8%	3,367	128	1,520
31年	5,755	2,776	1,907	27	1,045	5,686	69	4,697	81.6%	3,358	110	1,229
2月	425	209	158	1	57	424	1	352	82.8%	204	13	135
R2.1月~2月	645	314	224	1	106	643	2	543	84.2%	347	18	178
3月	414	281	74	0	59	410	4	388	93.7%	295	6	87
4月	543	295	185	0	63	528	15	489	90.1%	328	12	149
5月	367	233	77	1	56	364	3	326	88.8%	264	5	57
6月	456	292	92	0	72	447	9	412	90.4%	329	8	75
7月	456	251	118	0	87	451	5	416	91.2%	304	4	108
8月	540	296	201	3	40	534	6	480	88.9%	304	10	166
9月	407	260	86	1	60	401	6	366	89.9%	289	7	70
10月	441	268	116	0	57	433	8	412	93.4%	314	9	89
11月	380	247	81	1	51	371	9	332	87.4%	262	3	67
12月	356	202	84	0	70	353	3	316	88.8%	223	5	88
03.1月	238	130	63	0	45	177	61	198	83.2%	148	6	44
03.2月	364	173	76	0	115	355	9	242	66.5%	180	4	58
対前月比	152.9%	133.1%	120.6%	-	255.6%	200.6%	14.8%	122.2%	-	121.6%	66.7%	131.8%
対前年同月比	85.6%	82.8%	48.1%	0.0%	201.8%	83.7%	900.0%	68.8%	-	88.2%	30.8%	43.0%
02.1~当月計	645	314	224	1	106	643	2	543	84.2%	347	18	178
03.1~当月計	602	303	139	0	160	532	70	440	73.1%	328	10	102
対累計前年比	93.3%	96.5%	62.1%	0.0%	150.9%	82.7%	3500.0%	81.0%	-	94.5%	55.6%	57.3%

2 地域別新設住宅着工戸数(令和3年2月)

(単位:戸)

市町村	着工数	累計	前年比	累計比	木造累計
県計	364	602	85.6%	93.3%	440
山形市	178	265	102.9%	110.0%	124
上市市	13	25	325.0%	500.0%	25
天童市	32	49	94.0%	67.1%	49
山辺町	3	8	300.0%	800.0%	8
中山町	1	1	-	-	1
東南村山	227	348	107.1%	108.8%	207
寒河江市	4	11	30.8%	61.1%	11
河北町	3	4	100.0%	21.1%	4
西川町	0	0	-	-	0
朝日町	0	0	0.0%	0.0%	0
大江町	0	0	0.0%	0.0%	0
西村山	7	15	33.3%	34.1%	15
村山市	2	5	40.0%	71.4%	5
東根市	26	61	81.3%	108.9%	55
尾花沢市	2	3	66.7%	100.0%	3
大石田町	0	1	-	-	1
北村山	30	70	75.0%	106.1%	64
村山地域	264	433	96.7%	100.7%	286
新庄市	3	6	75.0%	85.7%	6
金山町	0	0	-	-	0
最上町	0	0	0.0%	0.0%	0
舟形町	2	2	-	-	2
真室川町	0	0	-	-	0

市町村	着工数	累計	前年比	累計比	木造累計
大蔵村	0	0	-	-	0
鮭川村	0	0	0.0%	0.0%	0
戸沢村	1	1	-	-	1
最上地域	6	9	100.0%	100.0%	9
米沢市	8	18	53.3%	94.7%	16
南陽市	4	6	400.0%	66.7%	5
高島町	1	3	50.0%	75.0%	3
川西町	4	4	400.0%	400.0%	3
東南置賜	17	31	89.5%	93.9%	27
長井市	1	13	25.0%	100.0%	13
小国町	0	0	-	-	0
白鷹町	1	2	100.0%	100.0%	2
飯豊町	0	0	0.0%	0.0%	0
西置賜	2	15	33.3%	93.8%	15
置賜地域	19	46	76.0%	93.9%	42
鶴岡市	36	52	60.0%	61.9%	50
三川町	2	3	100.0%	100.0%	3
庄内町	6	7	120.0%	116.7%	6
田川	44	62	65.7%	66.7%	59
酒田市	30	51	58.8%	83.6%	43
遊佐町	1	1	33.3%	33.3%	1
飽海	31	52	57.4%	81.3%	44
庄内地域	75	114	62.0%	72.6%	103

注:累計は令和3年1月~